

セラピストの皆さん、集合です！



リハ室の「動ける」を 地域の「暮らし」へ ～圏域分析でつなぐ切れ目のないフレイル対策～



講師 ■ 永井 宏達 先生

兵庫医科大学
リハビリテーション学部 教授

『フレイル対策』『地域リハビリテーション』は在宅リハビリに従事するセラピストだけが必要とされる知識とは思っていないでしょうか？

本研修では、在宅復帰後、住み慣れた『地域』でどんな事業が展開され、セラピストがどのように地域リハビリテーション活動支援事業に携わっているかを知り、入院中から切れ目のない支援を提供するために必要な知識を具体的にお話いただきます。

また、今回は厚生労働省の『見える化システム』を活用し、圏域（市町）分析の結果から、自分が携わる地域の特色を見つけて、これからの支援につなげていく機会になればと考えております。

※研修内で実際に『見える化システム』を活用しますのでご興味のある方はパソコンをご持参ください。

是非、皆様のご参加をお待ちしております。

2026年 2月18日 水 19:00-20:30

開催方法 ■ ハイブリッド開催

会場：小野市うるおい交流館エクラ(大会議室)

Web：ZOOM

参加費 ■ 無料

お申し込み ■ QRコードからお申し込み下さい

お問合せ先 ■ hokubanriha@yahoo.co.jp

(運営)

北播磨圏域リハビリテーション支援センター 担当：藤本

